

CSR ガイドライン

第1.0版

2024年9月

日東電機工業 株式会社

はじめに

経済活動のグローバル化の進展、地球環境問題に対する関心の広がり、国際的な人権意識の高まりなど、企業が社会に果たすべき責任の重要性がクローズアップされてきています。

企業のあり方を改めて問い直し、ステークホルダー（株主、取引先、従業員、地域社会などの利害関係者）とのコミュニケーションを深め、社会とともに発展していく企業となる事が求められています。

企業が理解され、信頼され、必要とされる為にも、CSR(企業の社会的責任)への取り組みを強化が必要です。お取引先様におかれましても本ガイドラインにご賛同いただきたく、ご協力頂きますようお願い申し上げます。

CSR 基本方針

1、法令・社会規範の遵守

社会の一員としての自覚をもって、常に法令の遵守に対する意識の向上を心掛け、法令及び社会規範を遵守します。

2、人権・労働安全衛生への配慮

基本的人権を尊重し、個人の尊厳を大切にするとともに、働き甲斐のある明るい企業を目指します。

3、公平・公正な取引

取引先の皆様との健全な取引関係を維持し、公平かつ公正な取引を行います。

4、環境への配慮

環境マネジメントシステム(ISO14001)を構築し、その運用を推進します。

日東電機CSR ガイドライン

1.人権・労働

①基本的人権の尊重

法令や国際的な基準に従い、基本的人権を尊重する。

また、自社の活動が直接的あるいは間接的に人権侵害の原因とならないよう配慮する。

CSRの観点から人権侵害などのリスクのある鉱物を使用しないように努める。

②強制的な労働の禁止

強制労働、債務または奴隷労働、非自主的囚人労働を用いてはならない。

③非人道的な取り扱いの禁止

従業員の人権を尊重し、虐待や各種ハラスメント(嫌がらせ)をはじめとする非人道的な扱いを禁止する。

従業員に対する、虐待、身体的罰則、セクハラ、パワハラ、及びその様な扱いをする恐れが有ってはならない。

④児童労働の禁止

最低就業年齢に満たない児童対象者の雇用してはならない。

雇用時は最低就業年齢に達していることを確認する。

18歳未満の作業員は時間外労働を含む、健康と安全を危険にさらす業務を遂行してはならない。

⑤差別の禁止

求人・雇用における差別をなくし、機会均等と処遇における公平の実現に努める。

ハラスメントや違法な差別は有ってはならない。

昇進・賃金・教育訓練・懲罰・解雇など求人・雇用面で人種・肌の色・年齢・性別・性的指向・性同一性・民族・国籍・
疾病・障がい・妊娠・宗教などを理由に差別してはならない。

⑥適切な賃金

従業員に少なくとも法定最低賃金を支払い、また不当な賃金減額を行わない。

最低賃金、超過勤務、賃金控除、出来高賃金、法定給付(社会保険など)を含むすべての賃金や福利厚生に関連する
法令を遵守した上で、従業員に対し賃金を支払わなければならない。

⑦労働時間

法定限度を超えないよう、従業員の労働時間・休日・休暇を適切に管理する。

・年間所定労働日数が法定限度を超えないこと。

・超過勤務時間を含めた1週間当たりの労働時間(緊急時、非常時を除く)が法定限度を超えないこと。

・1週間に最低1日の休日を与えること。

・法定に定められた年次有給休暇の権利を与えること。

⑧従業員の団結権

労働環境や賃金水準等の労使間協議を実現する手段としての従業員の団結権を尊重する。

2.安全衛生

①労働安全

職務上の安全に対するリスクを特定・評価し、また適切な設計や技術・管理手段をもって安全の確保に努めます。
特に妊娠中、授乳期間中の母親への合理的配慮を行います。

・危険要因を十分に取り除けない場合は、適切な保護用品(保護メガネ・安全帽・手袋等)を労働者に提供します。

②緊急時の備え

人命・身体の安全を損なう災害・事故等の緊急事態に備え、発生の可能性も含めて特定し、労働者および資産の被害が最小限となる緊急対策時の行動手順の作成、必要な設備等の設置、災害時にその行動が取れる様な教育・訓練を行います。

・火災探知機、消火器を適切な場所に設置し、避難経路や避難場所を職場に掲示する。

・緊急事態発生時に避難の妨げにならないよう、出入り口付近に障害となる物を置かない。

③労働災害・労働疾病

労働災害および労働疾病の状況を特定・評価・記録・報告し、適切な対策および是正措置を講じます。

・労働者に怪我および疾病が発生した場合は即座に適切な治療を行うとともに、その原因を調査・記録し、必要に応じて是正処置を実施します。

④産業衛生

職場において人体に有害な生物や化学物質及び騒音や悪臭などに接する状況を把握し、リスクを特定・評価し、適切な管理を行います。

・作業において発生する粉塵、有機溶剤、高熱など労働者の健康に有害な要因の影響を特定し除去あるいは制御することで労働者の健康を管理する。

⑤身体的負荷のかかる作業への配慮

身体的な負荷のかかる作業を特定・評価のうえ、労働災害・労働疾病に繋がらないよう適切な管理を行います。

・重量物運搬作業等の重労働、長時間にわたる反復作業や連続作業など、労働者の身体に負荷のかかる作業を特定、把握し、管理する。

⑥機械装置の安全対策

使用する機械装置について安全上のリスクがないか評価し、適切な安全対策を実施します。

・機械装置により、怪我をする恐れがある場所では、安全装置やインターロック、防護壁等の安全対策を行う。

⑦施設の安全衛生

労働者の生活のために提供される施設(食堂・トイレ等)の安全衛生を適切に確保します。

⑧安全衛生のコミュニケーション

労働者が被る可能性のある職務上の様々な危険について、適切な安全衛生情報の教育・訓練を労働者が理解できる言葉・方法で提供します。また、労働者から安全に関わる意見をフィードバックする仕組みを構築します。

⑨労働者の健康管理

法令に定める水準において、全ての従業員に対し、適切な健康管理を行う。

健康診断や産業医面談を実施し従業員の疾病の予防、メンタルヘルス等のケアについても十分に配慮する。

3.環境

①製品に含有する化学物質の管理

法令等で含有禁止に指定された化学物質を製品には使用しない。

安川電機グリーン調達ガイドライン(最新版)に基づき対応します。

②環境マネジメントシステム

環境マネジメントシステム ISO1401を構築し、また運用する。

環境保全に対して、PDCAサイクルを回し、継続的改善を行う。

③環境への影響の最小化(排水・汚泥・排気など)

排水・汚泥・排気などに関する所在国の法令等を遵守する。

④資源・エネルギーの有効活用

省資源・省エネルギーを実行するための自主目標を設定し、継続的な資源・エネ省資源・省エネルギーを実行する。

⑤廃棄物削減

最終廃棄物の削減を実行するための自主目標を設定し、また継続的削減を図る。

4.公正取引・倫理

①汚職・賄賂などの禁止

全てのビジネス関係において、健全かつ正常な関係を保ち、汚職、恐喝、横領、賄賂などを行わない。

②優越的地位の濫用の禁止

優越的地位を利用して、仕入先や委託先に対し、不利益を与える行為を行わない。

③不適切な利益供与および受領の禁止

社会的儀礼の範囲を超えた金品や接待の提供、又は受領するような、賄賂性のある行為を行わない。

④知的財産の尊重

自社が保有及び帰属する知的財産権を保護するとともに、第三者自社が保有及び帰属する知的財産権を不正入手・使用、権利侵害を行わないこと。

⑤反社会的勢力との根絶

市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力および団体との関係を排除するとともに、不適切な利益を供与する行為を行わない。

5.品質・安全性

①製品の安全性確保

自社の責任で製品設計を行う場合、製品が各国の法令等で定める安全基準を満たし、十分な製品安全性を確保できる設計・製造・販売を行い、供給者としての責任を果たす事。

②品質マネジメントシステム

品質マネジメントシステムを構築し、運用を行うこと。品質保証活動を推進する為に、品質方針を作成し、その方針に従った施策を実施し、達成し、見直し、かつ維持するPDCAサイクルを回しながら継続的改善を行うこと。

③ 製品に対する社会的責任(紛争鉱物に対する対応)

紛争地域での違法な採掘やそれによる人権侵害に加担する様な資源調達を回避する様に努めること。

懸念のある鉱物の使用が判明した場合は使用回避に向けた取り組みに努めること。

6.情報セキュリティ

① サイバー攻撃に対する防御

サイバー攻撃などからの脅威に対する防御策を講じて、自社及び他社に被害が生じない様に管理する。

② 個人情報の漏洩防止

サプライヤ、顧客、従業員などの全ての個人情報について、関連する法規制を遵守し、適切に管理・保護する。

③ 機密情報の漏洩防止

自社のみならず、顧客や第三者から受領した機密情報を、適切に管理・保護する。

7.事業継続活動

①事業継続計画の策定と準備

大規模自然災害などによって、自社もしくは自社の取引先が被災した場合に、自社が供給責任を果たす為に、いち早く生産活動を再開できる様にする為、BCP事業継続計画を策定する。

②緊急時の対応

発生しうる災害・事故などを想定の上、緊急時の対応策を準備し、また職場内に周知徹底する。

緊急時の対応手順書などを職場内に掲示すること。又定期的に緊急事態が発生した場合を想定し訓練を行う。

8.社会貢献

①社会・地域への貢献

地域社会の発展に貢献できる活動を自主的に行っていきます。